

Tidings of flowers

2026年(令和8年)3月2日 福山市立山手小学校

手話講座《3年》

2月25日(水)3、4校時、3年生が福山市主催の手話講座を体験しました。この講座は、手話を一つの言語として理解し、聴覚に障害のある方との意思疎通の方法を学ぶことで、誰もが共に支え合うバリアフリーな地域社会の実現を目指すものです。講師お二人をお迎えし、手話を一つの言語として学ぶとともに、筆談や空書、身振り、口話など、様々なコミュニケーションの方法を教えてくださいました。また、耳の不自由な方が困ることや、伝える際に気をつけることについても学びました。

体験活動では、コンビニエンスストアでの買い物場面を想定し、店員役になって応対を行いました。相手の立場に立って考えながら、「お箸をつけますか」「温めますか」といったやり取りなどを実際に行いました。最後には、自分の名前を手話で表現する方法を教えてくださいいただき、互いに手話で自己紹介を行いました。

今回の学びを契機として、一人一人が相手の立場に立って考え、行動しようとする心が、これからの生活の中でさらに育っていくことを願っています。



山手っ子へのメッセージ ありがとう♡

「がんばっている山手っ子へのメッセージをお願いします」と、ご家庭や地域のみなさまにお願いしたところ、76枚もの温かいメッセージが集まりました。模造紙にして2枚分にもなる、たくさんの思いが寄せられました。

「毎日元気に学校に通えたね、すごいね」「初めてのことに挑戦する姿に感動しました」「発表会に向けて一生懸命取り組む姿が素敵でした」「行事をがんばる姿がかっこよかったよ」——こどもたちの歩みを見つめる、愛情あふ

れる言葉がいっぱいです。「今しかできない時間を大切にね」「困ったときは一緒に考えようね」「来年の成長も楽しみにしています」「夢や目標に向かって進んでいこう」

「これからもずっと応援しているよ」など、未来へ向けた励ましもたくさんいただきました。一つ一つのメッセージを読むたびに、心が温かくなり元気をいただいています。いつも温かくこどもたちを見守り支えてくださっているみなさまに、心より感謝申し上げます。

